

## 令和4年度家族計画・母体保護法指導者講習会開催要綱

1. 目的：母体保護法指定医師に必要な家族計画ならびに同法に関連する最新知識について指導者講習を行い、母体保護法の運営の適正を期する。
2. 主催：日本医師会・厚生労働省
3. 開催日：令和4年12月3日（土）
4. 内容：プログラムのとおり
5. 開催形式：オンライン開催（日本医師会web研修システム）
6. 参加者：（1）各都道府県医師会代表者（1名）  
（2）医師会会員で母体保護法に関係する医師  
（3）日本産婦人科医会会員
7. 申込方法：日本医師会ホームページより受講者が必要事項を入力して申込む  
日本医師会ホームページ「医師のみなさまへ」→「研修・ワークショップ・講習会を見る」→「令和4年度家族計画・母体保護法指導者講習会」へアクセス  
URL：[https://www.med.or.jp/doctor/work/traning\\_workshop/001946.html](https://www.med.or.jp/doctor/work/traning_workshop/001946.html)
8. 申込締切：令和4年11月22日（火）  
※定員（800名）になり次第締切
9. その他：（1）参加費は無料です。  
（2）オンデマンド配信はいたしません。
10. 研修証明（単位の取得）については以下のとおりです。  
なお、出席確認にあたってはwebシステムにより視聴ログをとります。  
（1）日本医師会生涯教育制度単位：「全国医師会研修管理システム」に自動的に登録されます。  
（2）日本産科婦人科学会の単位：申請中  
（3）日本産婦人科医会の参加証：医会シールを後日郵送します。
11. 問合せ先：健康医療第二課  
TEL 03-3942-8181（直通）

# 令和4年度家族計画・母体保護法指導者講習会プログラム

日時：令和4年12月3日(土) 13:00～15:30

場所：日本医師会館（オンライン開催）

1. 開会（13:00） 司会:渡辺 弘司(日本医師会常任理事)

2. 挨拶（13:00～13:10）

日本医師会

厚生労働省

日本産婦人科医会

3. 講演（13:10～15:30）

座長：渡辺 弘司（日本医師会常任理事）

テーマ「 心の問題を考える－その後のサポートへ繋げるために 」

(1) 日本医学会の出生前検査認証制度の現状について（仮題） 20分

渡辺 弘司（日本医師会常任理事）

(2) 心のケアについて

① 出生前検査を選択する人、しない人、そしてサポートする医療者の現状 30分

白土 なほ子（昭和大学医学部産婦人科准教授）

② 人工妊娠中絶をめぐる心のケアと期待される支援体制 30分

管生 聖子（大阪大学大学院人間科学研究科人間科学専攻 臨床心理学研究分野  
講師）

③ 中絶を含む周産期喪失の悲嘆ケアと支援体制 30分

石井 慶子（聖路加国際大学看護学研究科客員研究員）

④ 総括 10分

相良 洋子（日本産婦人科医会常務理事）

(3) 指定発言－行政の立場から（最近の母子保健行政の動き）（仮題） 20分

山本 圭子（厚生労働省子ども家庭局母子保健課長）

4. 閉会（15:30）